

行政報告の主な内容（7課19項目）

(1) 総務課	町表彰式及び栄典について
	全国町村長大会等について
	不採算地区病院に対する特別交付税経過措置に関する要望について
	超高速ブロードバンド環境整備事業の進捗状況について
	緊急防災・減災事業について
	基地対策・自衛隊関係について
(2) 保健福祉課	保健福祉総合センター「かみん」10周年について
	臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金について
	臨時福祉生活支援（ぬくもり生活応援券給付）事業について
	上富良野町子ども・子育て支援事業計画について
(3) 町民生活課	津市との交流について
	暴力団等の排除に関する合意書の締結について
(4) 産業振興課	イベントの実施状況について
	大型テントの活用状況について
	プレミアム商品券事業について
(5) 建設水道課	治水砂防海岸事業促進同盟関係行事について
(6) 町立病院	町立病院の眼科廃止について
(7) 教育振興課	総合文化祭について
(8) 総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成26年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [総務班関係])

はじめに、平成26年度の町表彰式についてであります。多くのご来賓のご臨席を賜り、11月3日に挙行いたしました。町の関係では、農業振興、消防業務、社会福祉の各分野において、永年にわたり大きな役割を果たされた10名に社会貢献賞を授与いたしました。

教育委員会関係では、16名に文化奨励賞、18名6団体にスポーツ奨励賞の表彰をさせていただいたところであります。

国の栄典関係では、11月3日発令の秋の叙勲におきまして、危険業務従事者の防衛功労として、瑞宝双光章に1名、瑞宝単光章に2名が受章されました。受章されました皆様のご功績に対し、心より敬意を表しますとともに、ますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げる次第であります。

次に、全国町村長大会及びふるさと会等についてであります。11月19日の全国町村長大会に出席するとともに、旭川十勝道路の整備促進に向けて、期成会関係首長の皆様と秋季の中央要望を行ってまいりました。また、上京中に、東京ふらの会総会が開催されたことか

ら、沿線市町村長とともに出席をしてまいりました。

なお、札幌上富良野会総会につきましては、11月7日に開催され、関係者とともに出席し、当町にゆかりのある多くの方々とお会いし、有意義な時間を過ごさせていただきました。

(総務課行政報告 [企画財政班関係])

次に、不採算地区病院に対する特別交付税経過措置に関する要望についてですが、昨年度末での経過措置終了が予定されておりましたが、昨年行いました中央要望の結果、制度内容の見直し検討を図るため、経過措置が1年延長されてきたところであります。

今年度は、経過措置病院への対応としまして北海道及び関係3町で調整を図り、11月19日に連名による「公立病院に係る財政措置の充実に係る要望書」を総務省自治財政局に対し提出したところであります。

町立病院の維持は、町民の地域医療環境を支える基盤であり、更には、救急医療体制をはじめとした圏域医療体制の一翼を担っていることから、その財政支援の確保について、引き続き関係する自治体や北海道と連携し、取り組みを進めて参ります。

次に、昨年度から事業を進めております超高速ブロードバンド環境整備事業の進捗状況についてですが、農村部及び十勝岳温泉地区の整備工事については、本年6月30日に契約し、今月26日を工期として、進めているところであります。

役場基地局をはじめ農村部及び十勝岳温泉地区における無線中継局の設置工事については、すべての設置が終了し、現在、工事完成に向けた機器調整等を行っている段階となっております。

また、11月12日からは、十勝岳温泉地区において試行運用を開始し、すでに一部の温泉施設では、施設、利用者ともにインターネットを利用しているところであります。

農村部の皆様へのインターネット接続サービスにつきましては、来年4月からを予定しており、今月から来月にかけて、各農村地区での説明会をはじめ、利用希望者の事前申込の取りまとめを行ってまいります。

あわせて、農村部の皆様への単なるインターネット接続サービスにとどまらず、観光や防災・地域振興策に資する情報通信技術の利用を前提としてきたことから、施設の有効活用を図るよう進めてまいります。

(総務課行政報告 [防災関係])

次に、緊急防災・減災事業についてであります。地域の元氣臨時交付金を活用した防災備蓄施設を上富良野小学校敷地内に整備し、11月11日に完成したところであります。備蓄品につきましては、今後策定いたします備蓄計画に基づいて整備を進めてまいります。

また、火山災害対策につきましては、9月の御嶽山噴火により多くの犠牲者が発生したことを踏まえ、活火山を抱える当町におきましても、登山者の安全確保など必要な対策を講ずるため、11月18日から20日にかけて北海道並びに美瑛町とともに「十勝岳火山災害対策の充実強化に関する要望」として、シェルター等の避難施設整備について関係省庁、国会議員に対し要望を行ってまいりました。

また、過日、上富良野町建設業協会様より、登山者用ヘルメット100個の寄贈を賜り、早速、登山口にありますが宿泊施設及び避難小屋へ配備させていただきました。

(総務課行政報告 [基地対策・自衛隊関係])

次に、自衛隊関係についてであります。11月10日に北海道基地協議会により「平成27年度基地関係予算の確保及び基地交付金等に関する要望、防衛施設周辺整備対策に関する中央要望」を、翌11日には北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会により「北海道の自衛隊体制強化を求める中央要望」をそれぞれ国会議員、自由民主党本部、防衛省に対して行ってまいりました。

また、9月9日から10日、10月16日から17日にかけて富良野地方自衛隊協力会及び上富良野支部により「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を道内選出国會議員、防衛省に対して行ってまいりました。

次に、記念行事についてであります。9月13日の第3地対艦ミサイル連隊創立20周年記念行事をはじめとして、多田弾薬支処創立58周年記念行事、自衛隊協力会上富良野支部女性部30周年記念行事、北海道殉職者隊員追悼式、北部方面隊創隊62周年記念行事にそれぞれ参加したところであります。

また、この度、富良野地方自衛隊協力会におきましては、防衛基盤の育成と自衛隊員の士気高揚に寄与した等、日頃の活動の功績が認められ、10月25日に防衛大臣感謝状を頂きましたことをご報告いたします。

(保健福祉課行政報告)

次に、保健福祉総合センター「かみん」についてであります。平

成 16 年 11 月のオープンから 10 周年を迎え、この 10 周年を記念し、町内福祉事業所 10 施設の紹介や作品展示コーナーを「ふれあいホール」に設置し、多くの来場者にご覧いただいたところであります。あわせて、11 月の 1 か月間、健康遊浴施設の無料体験を実施し、プール 45 人、浴室 81 人の利用をいただきました。

今後とも、多くの町民の皆様にご利用されるよう、また本町の保健、福祉の拠点施設として、その機能を発揮してまいります。

次に、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金についてですが、それぞれ 9 月 30 日に申請受付を終了し、申請辞退や居所不明などにより申請のなかった方を除き、臨時福祉給付金については、支給対象 1,605 件に対し 1,592 件、2,847 万円を、子育て世帯臨時特例給付金については、支給対象 815 件すべてに対し、1,406 万円を支給したところであります。

今後は、所得更正等が生じた場合などの対応を図り、事業の完了を迎えることとしております。

次に、臨時福祉生活支援（ぬくもり生活応援券給付）事業についてですが、11 月 28 日に対象世帯に対しまして申請書を同封し、お知らせしたところであります。

12 月 1 日から申請受付を開始し、12 月 9 日現在、398 名の方に商品券を交付させていただいているところであります。

次に、上富良野町子ども・子育て支援事業計画についてですが、ニーズ調査の分析結果の検証を進めるとともに、子ども・子育て会議における審議を重ね、10 月に素案をまとめ、パブリック・コメン

トを経て、11月28日に計画策定したところであります。

本計画は、次年度からスタートする「子ども・子育て新制度」のもと、平成31年度までの5年間の計画期間とし、幼児教育・保育・子育て支援の充実を図り、計画的に給付・事業を実施するために策定したものであります。

今後におきましては、計画目標を達成するよう、計画に沿った着実な実践に努めてまいります。

(町民生活課行政報告)

次に、津市との交流についてであります。10月11日から12日に開催されました「津まつり」に、産業振興課長をはじめ、観光協会職員を含む5名が訪問し、イベント会場において上富良野コーナーの設置、ラベンダー製品及び農産物等のPR、販売、また両市町間における交流の経過を紹介した写真パネルを展示し、来場者に上富良野町を広く紹介させていただいたところであります。

今後も、人材交流をはじめとして、経済、スポーツ、更には文化交流など様々な分野において交流を深めて参りたいと思っております。

次に、「暴力団等の排除に関する合意書」の締結についてであります。当町暴力団排除の推進に関する条例に基づき、11月27日に富良野警察署との調印式を行ったところであります。

この締結により、町が発注する工事や公共施設の利用などからの暴力団排除に向けて、連絡協議体制が確立され、今後におきましても富良野警察署その他関係機関と連携を密にし、地域社会における安全、安心な社会の実現を目指して参ります。

(産業振興課行政報告)

次に、イベントの実施状況についてであります。町内各団体を中心に構成された「2014全国フットパスフォーラム in かみふらの実行委員会」が主催し、9月20日、21日の両日、「2014全国フットパスフォーラム in かみふらの」が開催され、道内外から約300名に及ぶ愛好者皆様の参加を得て、盛大に開催されたところであります。

両日とも天候に恵まれ、参加された皆様におかれましては、本町が風光明媚なまちとして、深い印象を抱かれたものと思っております。

次に、街なかの賑わいづくりの拠点として、セントラルプラザ横の中央コミュニティ広場に設置した大型テントの活用状況についてであります。町と商工会、農協、観光協会で組織する「かみふらの街なか賑わい協議会」を設立し、7月3日の供用開始から10月24日の天幕撤去までの104日間、管理運営を行ってまいりました。この間、19件述べ1,266人の町民の皆様にご利用をいただいたところであり、来年以降におきましても、利用環境の向上とともにソフト面での充実を図り、より多くの皆様にご活用いただき、地域の活性化に努めて参ります。

次に、プレミアム商品券事業についてであります。11月17日から21日までの予約期間において、579組、5,790万円、1,239世帯の皆様が予約をされ、また、残りの21組、210万円分につきましても、引換え販売初日の12月1日には完売したとの報告を受けているところであります。

本事業を通じ、町民の地元での購買意欲を喚起し、地元経済の活性化につながることを期待しているところであります。

(建設水道課行政報告)

次に、治水砂防海岸事業促進同盟関係行事についてであります。10月29、30日にかけて栃木県日光市で開催された全国治水砂防協会理事・顧問会議及び現地視察に出席し、11月18日には東京都で開催された全国治水砂防促進大会及び国土交通省への中央要望行動を行ってまいりました。

今後におきましても、道内の河川砂防整備の促進はもとより、当町の河川砂防施設の整備がより進捗する取組となるよう取り組んでまいります。

(町立病院行政報告)

次に、町立病院の眼科の廃止についてであります。平成20年7月から富良野協会病院との病病連携により眼科医師の派遣を受けて眼科診療を行ってまいりました。

しかし、平成26年8月から同病院の眼科の常勤医師が不在となったため、町立病院への派遣が中止され、休診としておりましたが、診療再開の見通しが立たないことから平成27年1月1日をもって、診療科目から眼科を廃止するものであります。

(教育振興課行政報告)

次に、第51回町総合文化祭についてであります。11月1日から11月3日までの3日間、社会教育総合センターにおいて開催されました。

今回の文化祭は町民コンサートに12団体、芸能発表に18団体が参加されたほか、町民作品など1,050点の展示や協賛事業が開催され、

延べ2,715名の方々にご来場をいただき、盛会のうちに終了することができました。

併せて、10月31日は、特別協賛事業として北海道舞台塾のふらの塾OBユニット公演が保健福祉総合センターにおいて開催され、215名が観賞されました。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてであります。9月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、12月10日現在、件数で3件、事業費総額2億5千357万3千2百円、本年度累計では57件、事業費総額9億9千417万4千5百60円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成26年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。